

〈全国の30代～40代を対象にしたライフスタイルと金銭感覚に関する調査〉

シンプルライフ意向は約6割！金銭面でも、7割が小銭会計に手間取る人を不快に感じたと回答 デビットカード所有者は身の回りのモノが少ない「ミニマリスト」傾向に

ビザ・ワールドワイド(以下 Visa、代表取締役:ジェームス・ディクソン、所在地:東京都千代田区)は、2015年9月、全国の30代から40代の男女824名を対象に、「ライフスタイルと金銭感覚に関する調査」を実施しました。

Visaの委託を受け、株式会社マクロミルが実施した本調査において、日常生活における決済手段や現金引きおろしに関する金銭面とライフスタイル全般に関しての意識を調べたところ、次のような実態が分かりました。

- 小銭の会計を面倒、前の人が小銭で手間取っているのを不快に感じたことがあると回答した人は約7割！
- 現金引き下ろし時の手数料の無駄を省く人は約6割！多くがATMからの現金の引き出しのコストに敏感。
- 約6割が「ミニマリスト」(シンプルなライフスタイルを好む)意向！デビットカード所有者は非所有者に比べて、身の回りのモノが少なく、必要最低限なモノしか所有していない「ミニマリスト」傾向が高いことが判明

はじめに、決済手段に関する金銭面でのライフスタイルに関して聞いたところ、約7割が「消費増税を機に小銭のやりとりを面倒と感じたことがある」と回答したことがわかりました(図1参照)。さらに、コンビニやスーパーなどで、自分の前に並んでいる人が小銭を出すのに時間をかけたことを不快に思ったことがあるかという質問においても、約7割が「不快に感じたことがある」と回答しました(図2参照)。また、支払い手段について聞いたところ、約半数が自身はキャッシュレス派と回答し、また、現在は現金払いが多いが、キャッシュレス化が広まることを望む人も15%以上いることがわかり、キャッシュレス化を期待していると考えられます(図3参照)。

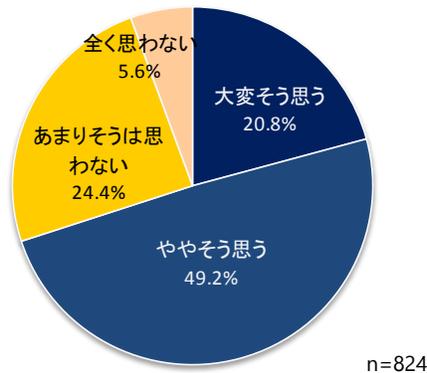
次に、現金の引き下ろし頻度について聞いたところ、全体の6割以上は月に数回程度引き下ろすと回答し(図4参照)、ATMの使用に関しては、56.8%が手数料がかかる場所や時間では使用しないと回答していることが分かり、現金の引き下ろし時のコストにも敏感になっている様子が伺えます(図5参照)。また、国際ブランド付きデビットカードの特徴に関して、好ましいと思われる点を聞いたところ、特に女性では、「銀行に行く手間や、ATM(現金自動預払機)やCD(現金自動支払機)に並ぶ手間がはぶける」、「利用の度に確認の電子メールが届くため安心」といった点が高く評価されています(図6参照)。この結果より、敏感になるATMの使用コストや、引き出しにかかる手間を省きたい意向に対して、デビットカードが安心して利用できる解決策として女性に評価されていると考えられます。

最後に、ライフスタイル全般について聞いたところ、56.8%の人が「どちらかというとシンプルでミニマリスト的な生活」を望むと回答しました(図7参照)。今回の調査を、デビットカードの保有者と非保有者で「ミニマリスト」傾向を比較したところ、40代男性は同等であったものの、その他すべて、デビットカード保有者の方が身の回りのモノは少なく、必要最低限なモノしか所有していない「ミニマリスト」傾向が高いことがわかりました(図8参照)。さらに、30代に関しては、男女ともに、デビットカード保有者は、約6割の人が「ミニマリスト」傾向にある結果となっています。一方、デビットカード非保有者の女性は、30代、40代ともに、身の回りのモノが多い傾向にあることが示されています。これらのことから、デビットカードを利用する人は、シンプルライフ意向を実際のライフスタイルにおいて

も実現している傾向にあると考えられます。

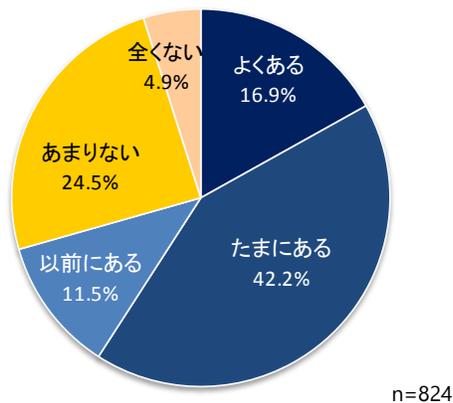
【図 1: 小銭のやりとりについて】

Q: 消費増税を機に小銭のやりとりを面倒と感じたことはありますか。近いと思われるものをお選びください。



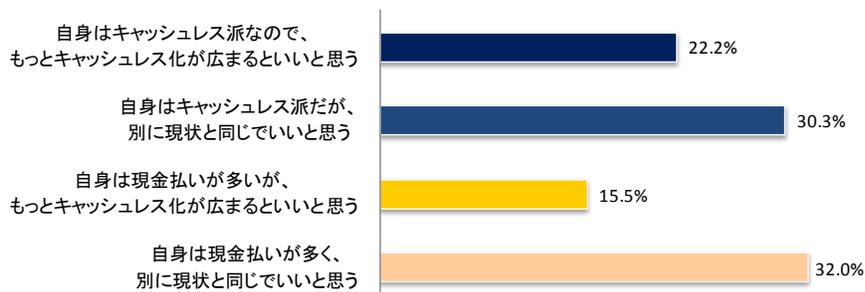
【図 2: レジ前での小銭のやりとりについて】

Q: コンビニやスーパーなどで、自分の前に並んでいる人が小銭を出すのに時間をかけ、不快に思ったことはありますか。



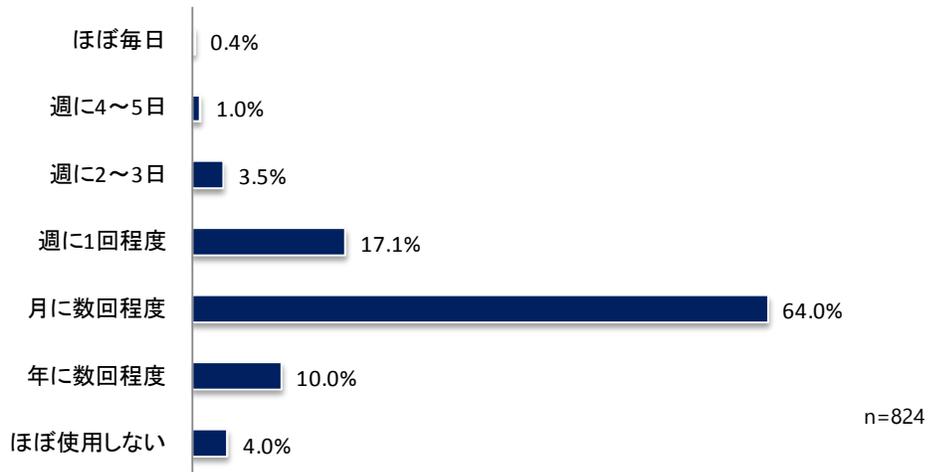
【図 3: 支払方法について】

Q: 下記もっとも近いと思われるものをお選びください。



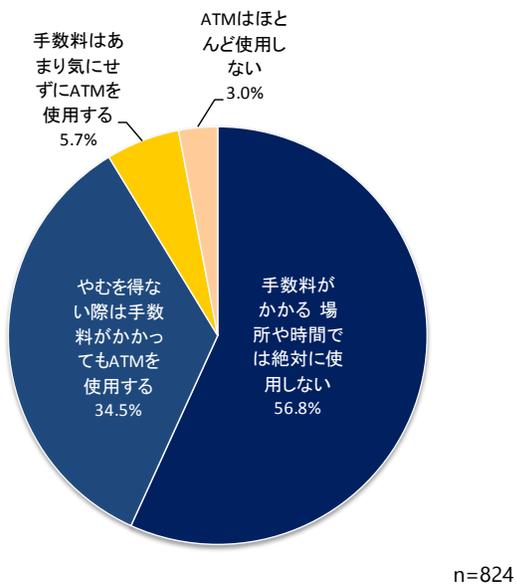
【図 4: 現金引き下ろし頻度について】

Q: 現金を引き下ろす頻度について近いと思われるものをお選びください。



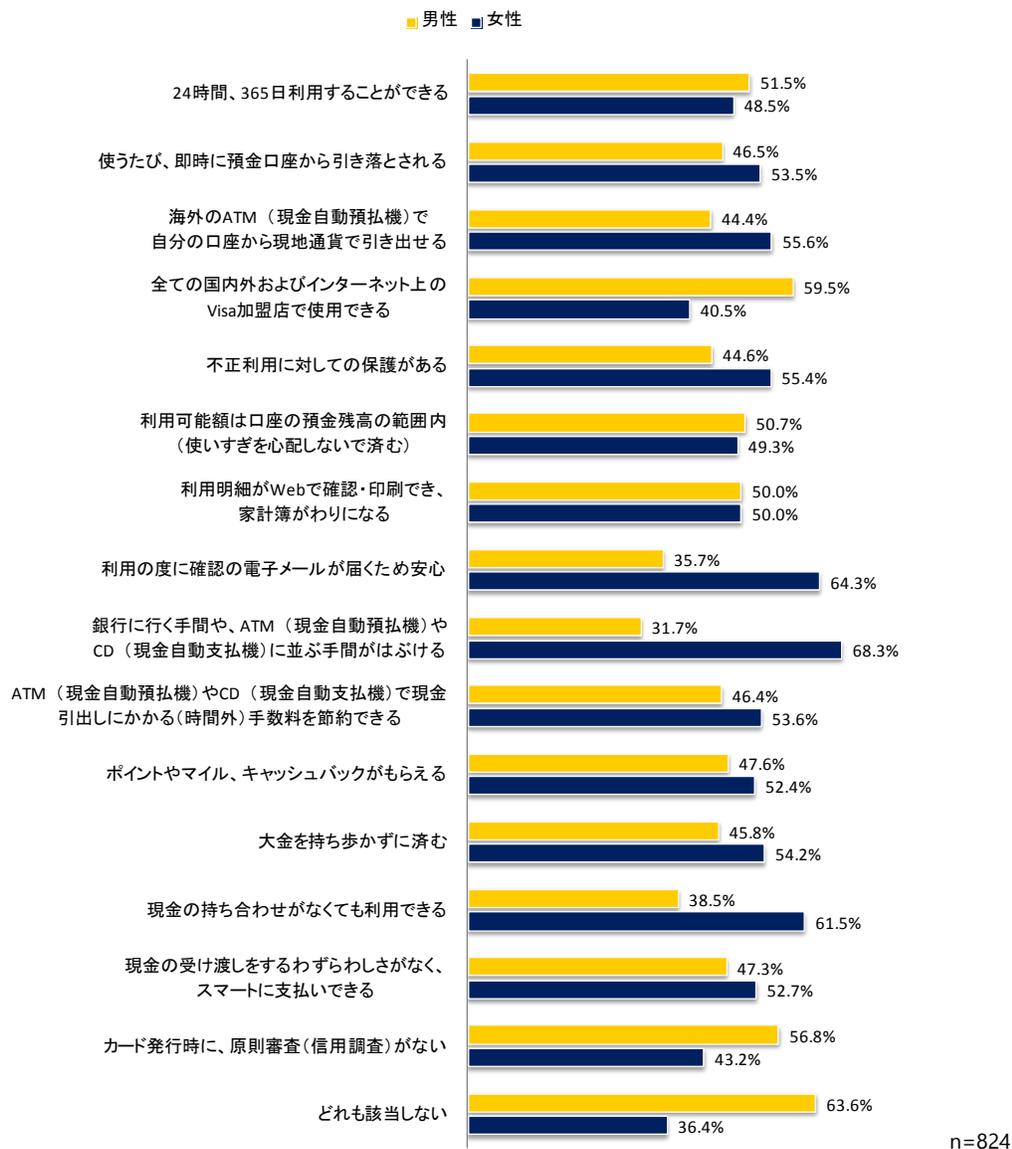
【図 5: 現金引き下ろし時の行動の仕方】

Q: 現金を引き下ろす際に最も近いと思われるものをお選びください。



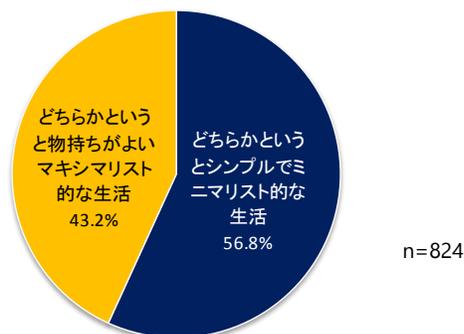
【図 6: デビットカードの特徴について】

Q: 以下は、主なデビットカードの特徴ですが、好ましいと思われるものを3つまでお選びください。



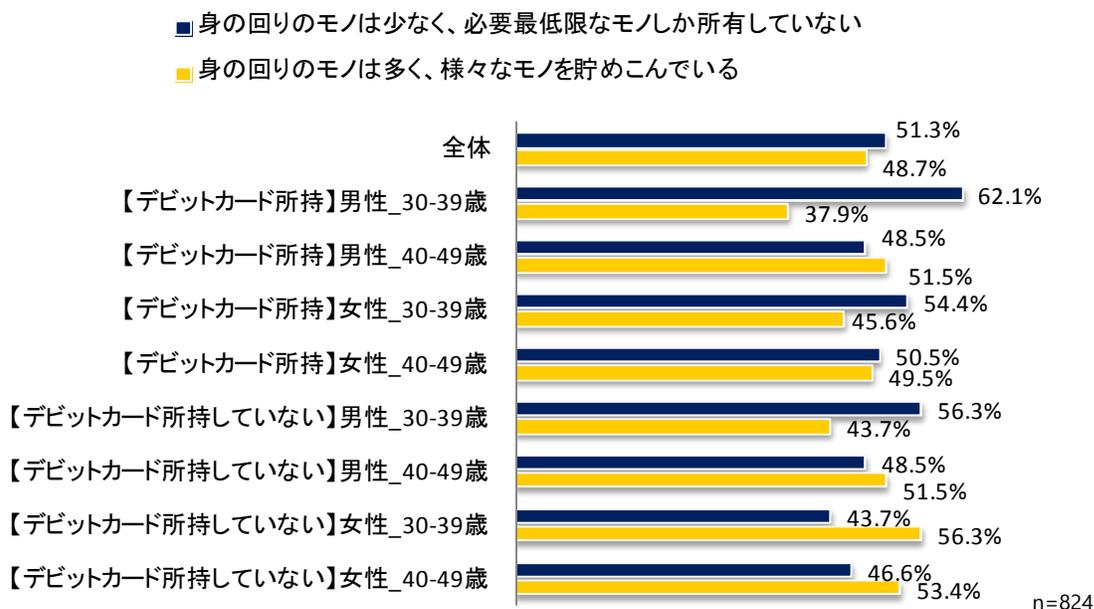
【図 7: 理想のライフスタイルと現在のライフスタイル状況について】

Q: 自身のライフスタイルについて好ましいと思われるものをお選びください。



【図 8: 理想のライフスタイルと現在のライフスタイル状況<デビットカード保有者・非保有者比較>】

Q: 現在のご自身のライフスタイルについて近いと思われるものをお選びください。



【調査概要】

調査実施会社：株式会社マクロミル
 調査名：ライフスタイルと金銭感覚に関する調査
 実査期間：2015年9月15日(火)～9月16日(水)
 調査方法：インターネット調査
 調査地域：全国
 調査対象：30代～40代の男女824名

※ 次の条件に該当する回答者に対して調査を実施
 ①デビットカードを保有する412名
 ②デビットカードを保有していない412名

###

ビザ・ワールドワイドについて

ビザ・ワールドワイド(以下、Visa)は、世界規模のペイメントテクノロジーを提供する企業です。世界の200以上の国と地域において、迅速、安全かつ信頼のおける電子決済で消費者、企業、金融機関、政府機関を結ぶ役割を果たしています。毎秒56,000件を超す取引を処理できるVisaNetは世界でも最先端の情報処理ネットワークで、電子通貨の基盤であると同時に、消費者を詐欺や不正行為から守り、加盟店への確実な支払いを可能にしています。Visaの事業の特色として、カード発行、融資、会費や利息の設定を消費者に直接行わないことが挙げられます。Visaは取引先金融機関を通じて、デビットカードによる即時決済、プリペイドカードによる事前決済、クレジットカードによる事後決済といった多彩な選択肢を提供しています。詳しくは www.corporate.visa.com (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。